

びとう和広後援会ニュース

2019. 1. 1

第 50 号

発行責任者
浅居繁樹

安心して元気な
三田のために

今年も全力で
頑張ります！



市制60周年記念のファンラン(2km)
小学生以上参加に278人完走！

12/16

後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。昨年は災害が多く、一年の文字は「災」となりました。今年も変わります。皆様が平穏で幸せな年となりますよう、心から願っております。

昨年4月に開始の妊婦加算(妊婦が産婦人科以外の受診時に負担増-添付「市政報告」参照)は、9ヶ月経過の新年より凍結の見通しとなりました。医師負担に対応した創設でしたが、加算は妊婦本人の負担増で、少子化対策と逆行です。2年毎の定例医療費改定内で創設され、与党は知らず、実際の支払時に加算を知った妊婦の怒りからネット炎上で大騒ぎとなり、凍結となりました。日本の国政審議のお粗末さ、情けない気持ちで一杯です。

多くの法律や制度が新設・廃止・改定が行なわれていますが、国会審議では、与党の数の暴挙・いい加減がまかり通っています。野党・マスコミ・国民が声をあげなければ、良い国になりません。真に働く者・生活者の視点で考えてくれる政党が必要です。

三田市は今年度市制60周年、記念行事が次々と開催されています。台風・大雨の影響で、ファミリースポーツカーニバル(9月30日予定)など中止になった行事もありますが、多くの事業が開催されています。写真は、恒例のマスタースマソンに併せ開催されたファンラン(2km:30分以内で、小学生以上なら誰でも参加可能)です。車椅子で5人参加など、ユニバーサルな行事となりました。

三田市議会12月議会で3項目を個人質問。(添付「市政報告」参照)

特に、「ICTを活かした企業誘致提案」に対し、市長から、「産業創造戦略に基づき、支援や仕組みづくりに取り組む。学校は高速通信環境が整備され、再編後の施設活用も可能であり、ICTを活かした企業誘致を検討する。」との答弁を得ました。

後援会では、10月13日三菱電機三田製作所有菱会主催のオータムフェスティバルに協賛し、くじびきコーナーを開設いたしました。多くのご参加ありがとうございました。また、11月28日に後援会主催ボウリング大会を開催し、多くの方々と交流が図れました。ありがとうございました。定例の市政相談会も月2回開催し、さらにメール相談も頂いております。

人口減少社会や急激な少子・高齢化と厳しい財政に対して、今年も皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かせる市政へと、頑張っております。引き続きのご支援、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



三田市議会議員
びとうかずひろ
和広



びとう和広の活動日記

10月以降の活動報告です。

黒枝豆狩り 10/20



MELON 三田・黒枝豆狩り: 天候不順で開催を心配していましたが、直前の一週間で実が膨らみました。「昨年より実が少ないのは天候の結果」と説明している父親、お見事です。



地域のファミリー行事 10/21
 淡路島国営明石海峡公園へ
 バス3台・百四十人の大行事。
 好天に恵まれ大成功でした。



北伊丹地域労組の家族行事: しいたけ・ニジマス・バーベキュー、自然一杯の三田にお越し頂き、おいしさを満喫。ほとんどリピーターという人気行事とのこと。ようこそ三田へ！



会派の予算要望 11/6
 会派の予算要望書を手渡し
 この後意見交換会を開催
 厳しい財政だから夢を持ち、
 知恵を出し合う時です。



OB会で挨拶 11/30
 OB会で挨拶&乾杯
 いつも力と知恵を頂くOB会
 忘年会で挨拶と乾杯の発声

2018年:三田市事業振り返り

実施日時	内容
2月3日	平成29年度三田市高校生議会:開催
2月28日	市内全域の防犯灯を「LED灯」:設置完了
3月11日	「学生のまちづくりコンテスト&交流会」:開催
3月21日	三田駅前ペDESTリアンデッキ:リニューアル:愛称(キッピースクエア)
3月23日	市道三輪石名線に「自転車レーン」完成
3月23日	全市立中学校にエアコン:設置完了
4月~	市制施行60周年記念事業スタンプラリー:実施(31年3月まで)
4月1日	三田市生活困窮者自立支援庁内連携会議:設置
4月1日	広報紙掲載サービス「マチイロ」「マイ広報紙」の利用開始
4月1日	ポトルウォーター(三田の水道水PR)
4月1日	「防犯カメラ」小学校区の通学路などに200台設置完了
4月1日	三田市認知症初期集中支援事業:開始
4月1日~	平成30年度学生のまちづくり活動応援制度(31年3月15日まで)
4月16日	「性的マイノリティ特設電話相談」:開設
4月21日~	三田市議会報告会:開催(3回・3センター)
4月26日~	「男性のための電話相談」:開設
6月1日	ヘルプカード・ヘルプマークの導入
6月3日	学園地区「三田まほろばプレッツァ」グランドオープン
6月4日~	インターネット差別書込みモニタリング事業:実施
6月8日	ふるさと納税のリニューアル
6月10日~	公共施設タウンミーティング(地域版):開催
6月12日	「温室効果ガス等抑制電気自動車等の普及促進に関する協定」:締結
6月18日~	公共施設に係るコンクリートブロック塀 緊急調査
6月19日	小野地区おでかけサポート事業[社会実証実験]の開始に伴う出発式
6月22日~	本庁舎1階ロビーでの建築無料相談:実施
7月1日	「新たな表彰制度の創設と贈呈」並びに「三田市表彰の贈呈」
7月1日	地域密着型認知症対応型グループホーム「ひだまりの家」:開設
7月1日	「三田市障害を理由とする差別をなくすすべての人が共に生きるまち条例」施行
7月1日	さんだ住まいるチームメンバー(第3期):就任
7月2日	三田市在宅医療・介護連携支援センター:開設
7月9日	三田市立学校のあり方に関する基本方針:策定
7月30日	「おくやみコーナー」:開設
8月1日	野外焼却・不法投棄に関する相談専用ダイヤル:開設
8月1日~	LINE(ライン)とAI(人工知能)を活用した実証事業:実施
8月27日	平成30年度夏期巡回ラジ体操・みんなの体操会:開催
9月8日	神戸電鉄(株)特別列車「ビール片手に三田へ!GO」の運行等
9月15日	三田保育所:創意工夫保育賞(兵庫県知事賞)受賞
9月30日	「ファミリー・スポーツ・カーニバル」:台風接近のため中止
9月30日~	「三田いきいきマイレージ」:開始
10月1日	暮らしの1コマ三田市公式インスタグラム「さんだスマイル」:開設
10月1日	電気自動車等の普及促進に向けた急速充電器の利用開始
10月10日	里山と共生するまちづくり条例・例外となる野外焼却運用指針(案)
11月~	RPAロボットによる業務効率化のための実証実験:実施
11月1日	三田イクボス共同宣言式:13団体参加
11月1日~	三田市制施行60周年×神戸電鉄開業90周年記念事業(特別展示)
11月3日	第2回三田ビール検定:実施
11月10~11日	第44回さんだ農業まつり「明日へ舞い上がれ!田園の風」
11月15日	三田市危険ブロック塀等撤去支援制度の創設
11月17日	平成30年度三田市総合防災訓練:実施
12月1~25日	サンタ×(サンタクロス)三田:開催
12月2日	「ひょうごコミュニティビジネスフォーラム」:開催
12月16日	マスターズマラソンに市制60周年記念ファンランを開催



車いすでファンラン 12/16
 マスターズマラソンのファンランに
 車いすでの出走
 共生社会の具体です。
 次回も開催してほしい!



音の日で挨拶 12/19
 「音の日」で挨拶
 三菱電機三田の恒例行事
 中学生に音の説明と試聴
 「音は何?いい音?」

2019年:三田市主な予定事業

実施日時	内容
1月～	地域公共交通網形成計画:策定
1月～	産業創造戦略:策定
1月13日	市制施行60周年記念「まちづくりイメージソング」:発表
1月13日	平成31年三田市成人式:開催
2月3日	平成30年度三田市高校生議会:開催
2月16日	平成30年度学生のまちづくりコンテスト&交流会:開催
3月3日	ノルディック・ウォーキングフェスタ2019in有馬富士:開催
3月頃	市有財産等を活用した収入の確保(新規広告募集)
4月～	(仮称)三田市立学校再編地域協議会:設置
4月7日	兵庫県議会議員選挙投票日
5月1日	新元号:開始
7月	参議院議員選挙
7月	三田市長選挙
7月	三田市議会議員補欠選挙
2019年度	全市立小学校(20校)、幼稚園(10園)にエアコン設置

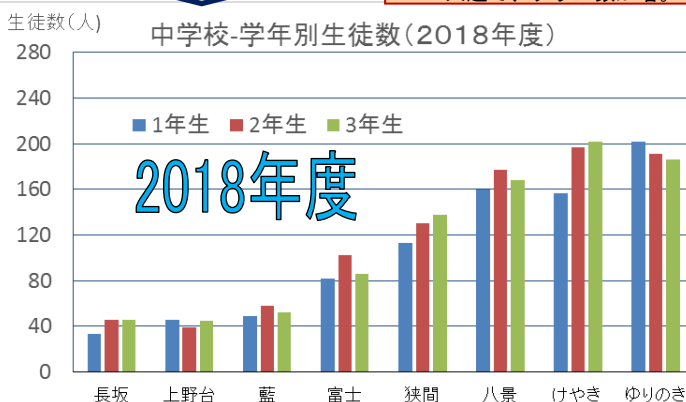
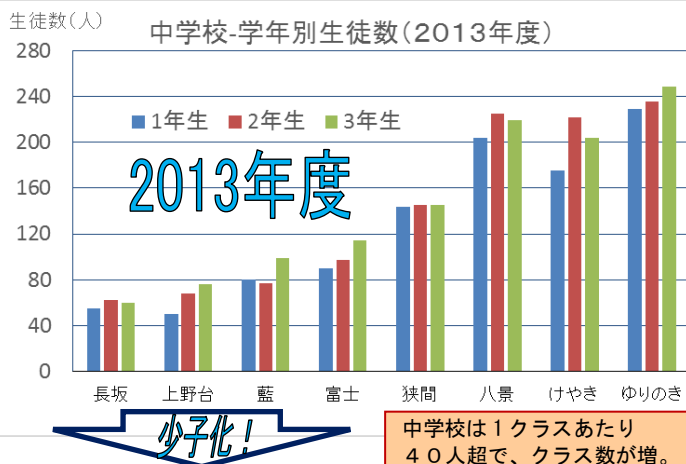
2019年は、平成の最後で、新元号が始まる年です。市長選挙の年でもあり、後半の予定は未定のため、現在分かっている行事をまとめました。

<学校へのエアコン設置>

2018年に中学校全普通教室は設置済みですが、夏の記録的な暑さもあり、小学校・幼稚園の全普通教室・園室にもエアコンを設置します。(国の補助あり)

体育館などの特別仕様は、避難所になる可能性も指摘されましたが、予算的に大きく、工事が大規模となるため、現段階では設置されません。

下の表は中学校の学年別生徒数のグラフです。2013年度と2018年度を比較しました。傾向は同じですが、規模が縮小しています。



びとう和広の視点

今回は記念すべき第50号です。そこで、まちづくりの大転換点に、振り返りと課題確認をしました。

三田市は1987年から10年連続人口増加率日本一と急成長しました。この間、JRは1986年11月複線電化、神戸電鉄公園都市線は1991年(横山駅-フラワータウン駅)、1996年(フラワータウン駅-ウッディタウン中央駅)が開通しました。

その後、公園都市線の延伸が凍結され、2000年に市街化調整区域が設定され、目標人口20万人が11万5千人で止まり、今緩やかに人口減少しています。

今、三田市は大きな転換点を迎え、公共施設やインフラの老朽化に伴う公共施設マネジメント、産業創造戦略、市立学校再編、公共交通網形成、市民病院のあり方、環境、農業など多くの計画が検討されています。

行財政では、スマートセレクト(賢い選択)でゼロベースの選択と集中を行い、地域のセンターまつりや敬老会・婦人会行事など費用削減を進めています。

<地域公共交通網形成計画>(市政報告参照)

今回の一般質問で、神戸電鉄の延伸や駅設置、JRの駅新設などを提案したのは、今までの市の進め方に対する課題提示と目指すべき姿です。

答弁は、量を求める時代ではなく、質を見直す時、神戸電鉄はその気が無い、JRは市が駅を建設し黒字運営保証が条件、道路は通行量が一定未滿で拡張できない、バスを優先したら余計に渋滞する、とのこと。

私は、当面はバスの活用、例えばウッディタウン中央駅からテクノパークまでの専用バス路線など、提案しましたが、明確な答弁は得られませんでした。

市民や企業が本当に何を望み、その必要性は何か、今こそ見直す時、と考えています。テクノパークの企業は駐車場問題に頭を抱えています。事業規模も駐車場に見合った人員しか採用できません。渋滞は日増しに長くなり、抜け道を通る車が危険です。結果として、第二テクノパーク進出企業の従業員数が千人規模とあまり増えていないことが物語っています。

これだけ重要な交通問題を、現状ありきで対策し、何がかわるか、1月提案の「地域公共交通網形成計画」をしっかりと検証します。

<市立学校再編計画>(中学校生徒数は左表参照)

教育委員会は、適正な学校規模を中学校3クラス/学年、小学校2クラス/学年を目処に再編計画を検討していました。

年末に市立学校の再編計画第1弾として、予想通り、地域中学校の合併案が出されました。

再編計画第1弾

八景中+上野台中 ⇒ 八景中の校区内で検討
長坂中+藍中 ⇒ 長坂中に統合

今後、中学校を優先に再編を進めるが、早期に再編を希望する小学校・地域は中学校と併せて検討する。

新年2月から説明会を実施し、(仮称)三田市立学校再編地域協議会の委員を選出し、4月以降に再編地域協議会を設置し、検討に入るとのことです。

部活動の課題は、複合チームやクラブチームも解決方法ですが、やはり学校再編は必要だと考えます。しかし、人口減少地域同士の合併では、将来が不安です。

びとう和広後援会より

10月13日: オータムフェスティバルに協賛
後援会でくじ引きコーナーを開催しました。

11月28日: 後援会ボウリング大会
等の後援会関連行事を実施しました。

オータムフェスティバル
三菱電機(三田製作所)
有菱会主催に協賛し、
後援会でくじ引きを開催
ご協力に感謝致します。

オータムフェスティバル



ボウリング大会



後援会ボウリング大会
多くのご参加
ありがとうございました。



後援会会長 ご挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力
いただきましてありがとうございます。

日頃より、びとう議員が市議会の場で自信をもって
語れるよう、各団体のメンバーとの意見交換会や政策
懇話会など、対話の促進と充実を図ってまいりました。
今回の一般質問では、新婚夫婦からお聞きした妊娠・
出産への不安に対し、課題を確認し、国政に要望し改善
するとともに、国政の対応に依存するだけでなく、市民
に寄り添う市政を訴えました。皆さんからのいろいろな
お声が活かされた成果です。

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

国民民主党の党员として

電機連合の方針に従い、国民民主党党员として、「石上
としお」参議院議員・「矢田わか子」参議院議員とともに、
活動しています。今回一般質問した、風疹ワクチンや妊婦
加算など、働く者・生活者の声を具体的に伝えながら、国
政での発言につながりました。これからも、皆様の声を国政
に反映できるよう、しっかり声をあげていきます。
ご理解・ご支援のほど、よろしくお願い致します。

国民民主党議員団として
神戸市のJAを視察
イチゴとトマトの水耕ハウス

JA兵庫六甲の水耕ハウス



石上としお参議院議員のご挨拶
電機連合近畿ブロック会議
生活・雇用・将来の3大不安を
一人への投資で払拭します!

これからの活動としては

- 1月: 連合兵庫等 旗開き参加、支部・単組挨拶回り
- 2月2日: 三菱電機労組(三田)と「カニツアー」共催
- 3月6日(予定): びとう和広構内市政報告会
等を予定しています。

また、「皆様との対話」をモットーに、毎月2回の構内
市政相談会を続けるとともに、後援会員のお宅訪問や
労組訪問を続けてまいります。皆様のご支援・ご参加・ご
協力のほど、よろしくお願い致します。

後援会として、びとう議員が議会
活動の中で、皆さんからのご意見、
ご要望をしっかりと反映できるよう、
これからも皆さんとの接点を大事に
していきたいと考えておりますので、
報告会やイベントなどへのご参加を
よろしくお願いいたします。

最後になりますが、本年も皆様の
倍旧のご支援・ご鞭撻をお願い申し
上げ、後援会を代表してのご挨拶と
させていただきます。



びとう和広後援会
会長 浅居 繁樹

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730
<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp
<ホームページ> <http://www.bito-kazuhiro.com>